



そんな中、同窓会活動では、3年ぶりに総会・懇親会を開催することができました。鳥羽高校放送部に製作いただいた故内田名誉会長の映像を上映し、御冥福をお祈りしました。京二中野球部の甲子園出場時の映像や卒業生の宇良関からのビデオメッセージの上映などが会場が大変盛り上がりました。学校生活においては、コロナ感染防止をしながら工夫してレングラ祭や体育祭、修学旅行などに取り組んだ経験は一生の財産になると思います。



京二中鳥羽高校同窓会会長 佐々木 克佳

平素は同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス禍も3年が経過し、終息の見通しが見えない状況ではありますが、アフターコロナの社会生活を考える行動が必要となる状況となっております。

同窓会はこれまでも、これからも同窓会（同窓生）が現役の生徒に何ができるのか。先輩同窓生が後輩の同窓生にどのような貢献ができるのか。同窓会としてどのように行動していくのかを考えていきたいと思っております。

この状況が終息し、皆さんが集っての総会、懇親会で様々な想い出話ができ、平穏な生活に戻れることを願っています。



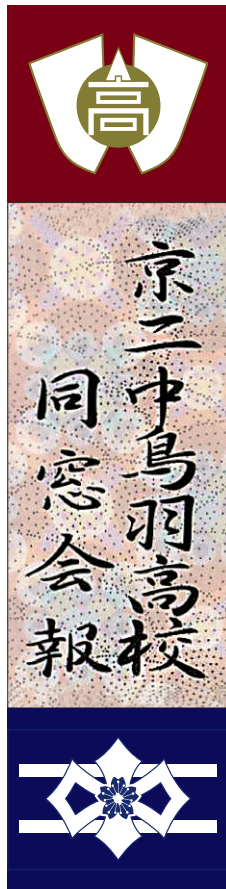
活動としては毎年11月頃に関東・京二中鳥羽同窓会としての集まりを開催しております。新型コロナウイルスの影響により、ここ数年は同窓会の自粛を余儀なくされていましたが、昨年は3年ぶりに同窓会を開催することが出来ました。京二中OBの皆様にもお越し頂き、久しぶりに楽しい時間を過ごすことが出来ました。当日は京二中卒業生の方々4名、鳥羽卒業生9名が集まりました。京二中の皆様もお元気な様子で、我々も元気を頂いた賑やかな会となりました。小規模な集まりではありますが、卒業生同士の絆を深める大事な場として活動を継続しております。卒業を機会に、関東方面へ移住される方もいらっしゃるかと思います。ご興味のある方は是非、御一報下さい。



京二中鳥羽高校同窓会副会長 奈佐 和也

この度は御卒業、誠におめでとうございます。新たに同窓会の一員となる皆様を、心より歓迎いたします。私は現在、京都を離れ関東に在住しておりますが、関東では京都二中・鳥羽高校卒業生による「関東・京二中鳥羽同窓会」をさまざまながら運営しております。現在、主だった

（メールアドレス）
kntk2c.toba@gmail.com



活躍する卒業生 山内 健也さん（1期生）

ポストン美術館 アジア絵画修復室
東山魁夷記念日本絵画修復師



アメリカ、マサチューセッツ州、ボストン市にある美術館で、日本絵画の保存修理を担当しています。ボストン美術館の日本美術コレクションと言えば、岡倉天心をはじめ、エドワード・シルベスター・モース、アーネスト・フランシスコ・フェノロサ、ウィリアム・スターシス・ピゲローが明治時代に収集した作品群が有名ですが、その後も、古代から現代に至るまでの、各時代を代表する作品の収集は続けられていて、現在収蔵されるコレクションは、日本美術だけでも10万点を超えるといわれています。ボストン美術館の日本美術品の修理は、岡倉が東洋美術の顧問となった1904年から間もない1907年から始まっています。日本絵画の修理は日本の表具師が担当していて、同年美術館へやってきた田村基吉が、最初の表具師です。当時の仕事からは、材料や道具などの面で、必要なものを入手することの困難さに、苦労されてきたことともに、工夫も伺い知ることが出来ます。以来、第2次世界大戦後20年の空白を除き、日本で学んだ人が、日本絵画の修理を担当してきました。私が日本で働いていた時から、材料・道具の制作と確保は継続的な課題です。また、変えてはいけない表具師の基礎を除いては、技術の改良変更は常に行われています。それは、産業と周辺の世界そのものが、常に前に進んでいるからです。常に工夫は必要です。それは今も昔も変わらず、それぞれの時代に取り組みされてきたことに違いありません。この仕事は、屢々「伝統」という言葉を添えて語られますが、私は、平成28年の第30回同窓会懇親会の席で、國井和扶副会長がお話された、「伝統とは、今在る、ということである。」という言葉をよく思い出します。私はこれを、「漫然と同じではいけない」という意味に解しています。これは同窓会が京二中から鳥羽へ引き継がれる過程で頂いたお話しですが、遍く通じる言葉だと思えます。私は今、縁あってアメリカで働いています。先人に続き、アメリカの地で大切に守られてきた日本絵画を、よりよい状態で次の世代に引き継げるよう努めています。

同窓会に入会されるみなさんへ

同窓会総会・懇親会のご案内

毎年11月～12月上旬に京都市内で開催しています。詳細は、京二中鳥羽高校同窓会のHPをご覧ください。

同窓会総会・同窓会の報告

11月27日（日）に「京都新阪急ホテル」で開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、ここ2年間は書面での総会開催でしたが、今年度は3年ぶりに対面での総会と懇親会を開催することができました。総会での会計報告などの議事や新役員への選出に続き、懇親会では、卒業生である大相撲の宇良関からのビデオメッセージ、京二中卒業生による在学当時の思い出のスピーチなどを行いました。最後には、恒例となっている京二中と鳥羽高校の校歌の大合唱、記念撮影で締めくくりました。懐かしい旧友との再会、学年や世代を超えた新しい出会いがあり、対面で開催できた喜びを分かち合いながら、これからも同窓生という繋がりを大切にしていきたいと感じた総会・懇親会となりました。

この度は、ご卒業おめでとうございます。当時未知のウイルスであった新型コロナウイルスの脅威において、大半の方が入学前に抱いた夢や希望とは違った高校生活を三年間過ごす事にはなりましたが、今出来ることの中で、抱いていた夢や希望に向かって懸命に取り組まれたのではないのでしょうか。大きく我慢を強いられる高校生活ではありましたが、今回発生したパンデミックだからこそ、皆さま自身を見つめ直すとともに、入学前からの学生生活を支えてくださったご家族や友人知人の事にも目を向け、人と人の繋がりを大切にできる心が醸成されたようにも思います。

さて、我々卒業生はそのような中、皆さまが鳥羽高校生活を少しでも快適に過ごせるようにと微力ではありますがサポートをさせていただきます。

コロナ禍だからこそ人と人の繋がりが重要度を増しており、同窓会はそのような繋がりを大切に取り組んでおります。決して皆さまは一人ではなく、これからも多くの卒業生と共に未来に向かって進んでいきます。

また、同窓会は皆さまと一緒に運営を行う会でもあり、我々と一緒にこれから鳥羽高校に入学する後輩達に対して一緒にサポートしていきましょう。そして様々な年代の我々の同窓会と同じ学び舎で学んだ皆さまのこともサポートしますので、気軽に同窓会にご参加ください。（副会長 鳥羽高校5期生 小川 能弘）

皆さん、この度は御卒業おめでとうございます。そして、ようこそ同窓会へ。京二中時代から長く続いてきたこの同窓会には、様々な世界で活躍されている方がいらっしゃいます。卒業した年に関わらず、私たちは京二中・鳥羽高校という共通の話題でつながることができ、自分の知らない世界を経験している同窓生から刺激をもらえるのは、本当に素晴らしいことだと思います。人とのご縁は財産です。母校をご縁として、世代を超えて多くの人がつながり語り合える。今までもそうだったように、これからもそんな京二中・鳥羽高校同窓会になっていけば良いと考えています。そのためにも、皆さんのようにフレッシュで柔軟な考えや力が必要です。多様な年代が参加しやすい同窓会づくりに、微力ながら頑張りたいと思いますので、御協力よろしくお願ひします。（理事 鳥羽高校16期生 長束 伸哉）



発売中！
『京二中鳥羽高ものがたり』
（京二中創立115周年記念）

【お申込先】 京二中鳥羽高校同窓会
（株）昭英社 TEL 075-351-1811（代）

頒価 1,000円

京二中鳥羽高校同窓会（京都府立鳥羽高等学校内）

〒601-8449 京都市南区西九条大町1
TEL:075-672-6788 FAX:075-691-7448
URL http://www.kyo2toba-dosokai.jp (右)



同窓会は鳥羽高校に、こんな支援をしています

- 全国・世界大会等出場生徒に対する激励金
- 生徒（海外）研修等の教育活動支援
- 記念行事の際に学校と共催で実施
- 卒業生への記念品

令和3年度に教育活動支援として「シューズロッカー58台」を同窓会から寄附しました。



【報告】平野 佳寿選手（16期生）講演会

（オリックス・バファローズ所属投手）

令和4年12月20日
鳥羽高校西体育館



在校中や大学での部活動のこと、プロ入り、メジャーでの活躍の話など盛り沢山の内容に在校生が聞き入りました。また、在校生からの質問コーナーもあり、生徒の心に残る素晴らしい時間となりました。

今年の卒業生からのメッセージ

1組 吉田 晃さん (スポーツ総合専攻)



僕は高校3年間スポーツ総合専攻で勉強と部活動の文武両道を頑張ってきました。どんなにしんどくてもクラスメイトの姿を見ると、自分も頑張ろうと思ひ、最後までやりきることができました。また、鳥羽高校の高校生活3年間で、しっかり挨拶することをはじめ、礼儀正しい振る舞いをする事ができるようになりました。鳥羽高校で大きく成長できたと思っています。この経験を活かしてこれからも日々精進努力し、社会に出たときに恥ずかしくないよう頑張っていきたいと思っています。

5組 藤井 柚乃さん (リベラルアーツコース)



高校では、沢山の出会いがありました。『人との出会いが自分の人生を創る』そう考えると私は本当に恵まれていたと思います。自分のやりたいことを見つけ、それを応援してくれる人に沢山出会いました。私と出会ってくれた先生方や友達に感謝の気持ちでいっぱいです。素敵な3年間を過ごせて、とても幸せです。

2組 茂原 大真さん (スポーツ・教養コース)



僕は、鳥羽高校での生活3年間、文武両道を目指して頑張ってきました。日常生活の中のわずかな時間を見つけ、無駄なく使うことができたよう工夫して、しっかり学習してきました。このような生活の中で、最後までやりき力が身につく、大きく成長できたとの実感があります。これからも何事も諦めずに全力で取り組む姿勢を続けていきたいと思っています。

7組 山下 佑京さん (グローバル科)



私は鳥羽高校に入学してからの3年間で様々な経験をする事が出来ました。特に鳥羽高校では、卒業後社会に出る上で大切な姿勢を学ぶ事ができ、自信を大きく成長させることが出来たと感じています。苦楽は沢山ありましたが、友達や先生方に助けて頂き乗り越えていけました。この3年間を心に留め、これから新たに頑張っていきたいと思っています。

京二中鳥羽高校同窓会規約

第一章 総則

第一条 本会は、京二中鳥羽高校同窓会と称し、その本部を京都府立鳥羽高等学校内に置く。
第二条 本会は、会員相互の友誼を深め、母校の発展に貢献することを目的とする。

第二章 会員

第三条 本会は、下記の会員をもって構成する。
一 正会員
※京都府立京都第二中学校卒業生
※京都府立鳥羽高等学校全日制卒業生
※両校に在学した者で、会員の紹介により理事会が入会を承認した者

特別会員

二 両校現旧教職員、または理事会の推薦する者
第四条 会員は、住所、氏名、その他名簿記載事項に変更のあった場合は、本会に通知しなければならぬ。

第三章 役員

第五条 本会に下記の役員を置き、任期は各二年とし、重任をさまたげないものとする。
一 名誉会長
二 会長
三 正会員の中から理事会の議を経て会長が推挙する。
四 正会員の中から一名を理事が推挙し総会で選出する。

三 副会長

両校ごとの正会員の中から若干名を会長が指名する。
四 理事
両校ごとの正会員及び特別会員の中から若干名を、また、ほかに母校の現職員の推薦によつて会長が委嘱する。

五 幹事

正会員の中から原則として卒業年度ごとに二名を選出する。
六 監事
正会員の中から二名を会長が指名する。

七 顧問

母校現職校長を推し、また、正会員の中から会長が推挙する。
第六條 役員は次のとおりとする。

一 名誉会長及び顧問は、会務運営について必要な助言を与える。
二 会長は、本会を代表し会務を統括する。また、総会、理事会、幹事会を招集してその議長となる。
三 副会長は、会長を補佐し会長に事故ある時は代行する。

四 理事は、理事会に出席して会務を協議、執行する。理事のうち、会長の指名する若干名で本会の庶務会計に関する日常事務を担当する。

五 幹事

その卒業年度の会員の連絡に当り、また、幹事に出席し、理事会の決議に基づき会務を担当する。六 監事は、会計に関する事項を監査する。

第四章 事業

第七條 本会は、その目的を達成するために、下記の事業を行う。
一 総会
二 臨時総会を開く。
三 必要ときに開く。
四 理事会において適切と認められる事業。

第五章 会計

第八條 本会の経費は、会費、寄付金、事業収益金、財産収益金、その他をもつてこれにあてる。
第九條 正会員は、卒業時に終身会費を納入する。その額は理事会において定める。
第十條 総会及び各種集会に要する経費は、そのつとこれを定め、原則として出席者から徴収する。
第十一條 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。
第十二條 会計及び事業報告は、総会においてこれを行う。

第六章 支部

第十三條 会員の多数存在する地方に本会支部を設けることができる。
第十四條 支部は、その代表者より支部会員の名簿、役員を指名し、常に本部との連絡を保たなければならない。

第七章 規約の変更

第十五條 規約は、理事会の決議によつてこれを変更することができるが、次の総会において、その承認を得なければならぬ。
一 昭和六十一年度卒業の正会員の終身会費は、三〇〇〇円とする。
二 本規約は、昭和六十二年四月一日から実施する。
三 本規約は、平成二十七年十一月三日の一部改正する。
四 平成二十八年卒業以降の正会員の終身会費は、四〇〇〇円とする。



疑問をもつ・考える・やりきる

京二中鳥羽高校同窓会顧問
京都府立鳥羽高等学校校長 宮島 勇二



化しつつあります。

学習面では、現在の高校二、三年生全員が入学後からiPadを用いて授業や家庭での学習に活用するようにになりました。特に探究活動においては膨大な情報から信頼できる有益な情報を整理するだけでなく、自ら調査、実験を行い、自分の考えを表現し相手に伝える力を育成するようになりました。また、基本的な知識・技能の習得は、一過性のもではなく根気強く取り組む姿勢の大切さを浮き彫りにしてくれています。

部活動では、公式戦やコンクール、コンテストへの出場が高校生にとって日頃の成果を発揮する目標となるのですが、コロナ禍においては、直前の体調不良により自分だけでなくチーム全体が棄権せざるを得なくなることを経験してきました。不運に見舞われても投げ出すことなく次の目標を掲げ、限られた活動時間内でさらに工夫を重ねながら鍛錬を重ね、府下大会、近畿大会、全国高等学校総合体育大会等の全国大会へとつなげています。高校生の精神的強さに感心するばかりです。

平成二十二年から作歌、披露、歌集の作成を繰り返しながら日本文化の神髄である冷泉流歌道を通して和歌を詠む表現活動に取り組み、今年度で十三年目となります。宮廷衣装を身に着けて古式ゆかしく和歌を唱和する披露を続けてきた披露研究部が令和四年九月に「古典の日文化基金賞」第一回来賞を受賞することができました。今後も高校生が京都の伝統文化を継承していくという決意を新たにすることとなりました。

平成二十七年から五年間のスーパーグローバルハイスクールに続き、令和二年度からは三年間にわたる文部科学省のワールドワイドラーニング事業拠点校としてグローバル人材の育成に努めてきました。本校同窓生の皆様から御支援をいただいたり、大学、学術機関、企業等との連携事業を行いながら、今では他京都府立鳥羽高校のみならず、他県や諸外国の高校生も参加するにまで発展しました。

今年度二学期の終業式に昨年プロ野球で日本一になったオリックスバファローズの平野佳寿投手(16期生)に来校いただきトークショーを実施しました。会場の生徒から「大リーグ挑戦など大胆な決断の原動力は何か」と質問があり、平野投手は「良い人たちと巡り会った。そして周りからの声援が後押ししてくれた」と答えられました。人とのつながりの大切さを生徒は実感してくれたと思います。

かつては一学年九クラス、計二十七クラス規模でしたが、今では一学年七クラス、計二十一クラスとなりました。少子化の影響が今後も継続する中、鳥羽高校では生徒一人ひとりが「疑問をもち、考え、やりきる」ことで個別最適化された学び方を習得し、他者と協働して正解のない問いに立ち向かう社会人となることを期待しています。今後とも会員の皆様がいっそう友誼を深められ、母校の発展にむけてお力添えを賜りますようお願いいたします。

令和4年度卒業生 同窓会幹事紹介

1組	岡本 瑠璃	吉田 晃
2組	川崎 瑞	○茂原 大真
3組	中川 嬉	○山根 萌美
4組	中村 心	藤原 咲
5組	橋本 紗	藤井 柚乃
6組	清水 舞	山田 弥
7組	小池 悠	山下 佑京

(○は、学年代表幹事)

令和4年度 京二中鳥羽高校同窓会 役員名簿

役職	期	氏名	役職	期	氏名
顧問	問	宮島 勇二	理事	京二中48	那須 信孝
顧問	問	鳥羽1 山内 健也	理事	鳥羽3	谷内 伊吹
会長	鳥羽2	佐々木 克佳	理事	鳥羽4	藤澤 正則
副会長	鳥羽1	奈佐 和也	理事	鳥羽15	市川 靖久
副会長	鳥羽3	乾 明紀	理事	鳥羽16	長束 伸哉
副会長	鳥羽5	岩佐 隆之	理事	鳥羽1	村田 純己
副会長	鳥羽5	小川 能弘	理事	鳥羽7	藤田 雅子
理事	京二中47	向井 博	監事		福岡 千賀